



昨年に消費税増税が実施された。収入は増えないので、少しでも出費を抑えたものだ。我々が自衛するには家計簿をつけて、自分の出費を把握し、ムダな買い物をしてほしくないのが望ましい。一昔前は紙の帳面で記録していた家計簿も、すっかりスマホが役立つようになってきている。

家計簿アプリは、超高機能なものやシンプルですぐに使えるものに二分されてきている印象がある。今回

家計収支を簡単グラフ化

電卓を打つように出費を記録できるのがいいとこだ



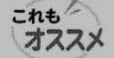
おカネレコ

はとにかく簡単な家計簿アプリ「おカネレコ」を紹介する。iPhoneとAndroidの両方で利用ができ、基本無料だ。アプリを起動すると、電卓のような画面が表示される。まずは真ん中にある下

目を選んで、下の電卓で金額を入力するだけだ。これで日付を含めたデータが記録される。必要ならメモ入力ができるので、「交通費」に加えて「タクシー代」なども記録することもできる。あまり堅苦しく考えず、必要なときだけ追記すればよいだろう。

矢印をタップし、「収入」で月の給与を入力しよう。もちろん収入は無視して、月の出費だけを管理してもかまわない。引き落としなども気にせず、現金やカードの買い物だけを管理してよいのだ。出費の入力は画面下の

「LINE家計簿」も無料



おなじみのLINEが提供する「LINE家計簿」だ。表示される枠に収まるようにレシートを置き、なるべく文字が大きくなるように工夫しよう。

利用にあたってはLINEからのログインが必要になるが、無料で使える。iPhoneとAndroidの両方で利用可能だ。基本的にはレシートを撮って出費を入力して、スタンプやマンガ購読などはよい。精度はかなり高いのでぜひ使ってみよう。画

にも対応（無料版では試用のみ）するが、筆者のテストでは専用アプリの「家計簿レシーバー」に比べると認識率はいまいちだった。なお、月額400円のクラウド会員に加入すると、（ビジネス書作家 戸田寛

ネット・通信